



ひのたん

日の里学園通信

平成29年度 第7号 10月25日

日の里学園コーディネーター 北岡 隆博

小学校の「セカンドスクール」「修学旅行」

日の里学園では、平成18年に小中一貫教育をスタートして今年で12年目を迎えています。そして、当初から、1学期の「歓迎遠足」、2学期の「クリーン作戦」3学期の「9年生を送る会」の小中交流行事を行っています。それに加え、小学校間でも、5年生の「セカンドスクール」や6年生の「修学旅行」で交流活動を行っています。

本年度、5年生の「セカンドスクール」は、9月27～29日にグローバルアリーナで行われました。東小と西小の5年生の児童が、2泊3日の集団体験活動で絆を深め合いました。右の写真は藍染め体験と夕食のカレー作りの場面です。



6年生の長崎への「修学旅行」は、10月12～13日に行われました。東小と西小の6年生はフィールドワークと一緒に長崎市内を巡り、絆をさらに深め合いました。こうして、小学生の時から両小学校で深めている絆を、7年生からの中学校生活につないでいるところが、日の里学園の小中一貫教育のすばらしさだと感じています。

また、「修学旅行」では、日の里地区の皆さんに、「日の里コミセン」や「CoCokara ひのさと」で折っていただいた鶴を児童が折った鶴とともに長崎の平和公園に届けました。下の写真は左から、地域の折り鶴を受け取っている場面と、長崎平和公園の「折鶴の塔」に届けている場面です。



中学校の「文化祭」

日の里中学校では10月21日に文化祭が行われました。日の里中学校の文化祭の特徴は、文化祭の内容が全て生徒たちの手作りという点にあると思います。7年生の「民泊体験報告」、8年生の「ワクワク WORK 報告」、そして9年生の「クラス劇」など、全て生徒たちが創意工夫して作り上げたものです。特に、9年生のクラス劇は、日の里中学校ならではの伝統になっていますし、生徒たちは夏休みの台本選びから約2ヶ月をかけ、クラス全員で作り上げた努力の結晶です。地域の皆様のご支援・ご協力をいただき、また小学生もたくさん見に来ていただき、今年も心に残る文化祭ができました。

